

平成27年C部門大会(長崎大会)でのアンケートへの対応について

H28-7-3-7

主なご意見	対応
<p>前日の天候を考慮し、プログラムの変更を行うべきだったのではないかと。今回は台風の影響で開催側にも参加側にも影響が出ると思っておりでしたが、大きな事故もなくとても良かったです。台風による影響が懸念されたが問題なく実行されたことに感服した。</p>	<p>今回、台風が会場の長崎を通過するとの予測があり、その対応についてはかなりの検討を行いました。大会当日には、台風の影響がほとんどなくなりましたが、参加を取りやめた方もいらしたようです。プログラムの変更についても議論しておりましたが、発表や聴講を予定されている方のご都合もあり、また、発表に不公平が生じる可能性があることから、変更は行いませんでした。今後、連絡や対応の方法について改善を検討してまいります。</p>
<p>休憩室がですが、企業展示に囲まれているのは非常に利用しづらかったです。同じ部屋でやるとしても、中心でスペースを分けるなどした方が良かったと思います。</p>	<p>リラックスして休憩できるよう、環境を整えてまいります。</p>
<p>発表会場が(前回大会に比べて)広く、発表、聴講しやすかった。</p>	<p>次年度以降もよりよい大会とするよう、大会委員会で企画・運営します。</p>
<p>マイクを使わないセッションTC10は聞きにくかった。</p>	<p>あらかじめ、会場の様子など確認するようにしてまいります。</p>
<p>コンセンがないため、PCが使用できない。</p>	<p>今後検討してまいります。しかしながら、会場により、どうしてもコンセンの位置や数が限定されてしまいます。どうかご了承ください。</p>
<p>会場に案内が少ない。</p>	<p>迷うことのないよう、十分に設置するよう努めてまいります。</p>
<p>会場にゴミが多い。</p>	<p>会場を清潔に保つよう、努めてまいります。</p>
Student Session	
<p>今回、英語で発表するStudent Sessionに参加でき、非常に貴重な経験をする事ができました。英語で人前で発表し、質疑応答する経験は初めてで緊張しましたが発言力がとてもつきました。発表の仕方やスライドの構成など感心する部分があり、非常に勉強になりました。</p>	<p>次年度以降もよりよい大会とするよう、大会委員会で企画・運営します。2015年よりEnglish Session をStudent Sessionに発展させました。原稿を2頁として言語を英文に統一しています。今回、多くの方に参加していただきました。ありがとうございます。英語書き方セミナーについても継続して行っていく予定です。</p>
<p>昨年度も参加しましたが、英語セッションがより盛り上がりを感じました。また、原稿が英語で2ページのため、学生としても参加しやすいセッションだったと思います。レター投稿までつなげることで学生もやった甲斐があったと思います。</p>	
<p>他の7~8人と扱うテーマが大幅に違ったため、必死に質問を考えて下さった司会の方に少し申し訳ない気がした。もし可能であれば、以後は調整してほしい。</p>	
<p>英語セッションの存在もあって、ミランダ先生のセミナーがより浸透しやすくなった気がします。初日の最後ですし、今回も時間が不足しているようでしたから、来年はもっと長くてもいいかもしれません。</p>	
企画セッション・一般セッション	
<p>TC4「省エネルギー都市実現のためのエージェントシミュレーション技法」 大きな構想から具体的な話まで、様々な内容が盛り込まれていました。最適化手法の応用の話が聞けると思っていたのですが、思っていた内容とは違った印象を受けました。</p>	<p>ご意見、ご感想をありがとうございます。これからも魅力的なテーマの企画セッションをそろえ、また、一般講演にも多くの発表をいただきまして、皆様に満足していただけるような大会にしていきたいと考えております。</p>
<p>TC10「Cyber-Physical Systemsセキュリティ」 GS11「情報通信工学」 興味深い発表が多く参考となった。</p>	
<p>GS3「最適化」 ・「最適化」についてのセッションを設けていただきありがとうございます。</p>	
<p>GS5「情報システム・ユーザインタフェース」 企業情報システム、知識情報処理を利用したユーザインタフェースについて新たな提案が示された。特に、データを表形式で表現すること、目の動きを利用する方法など多数示された。</p>	